



北陽同窓

母校創立70周年特集号

懐かしい“思い出”有難う

母校創立70周年を祝う会

実行委員長 栗田 文吉

同窓の皆様方には、お元気で新年をお迎えに成り、今年こそ良い年にと、すでに活動を開始されている事と存じます。

昨年度は、1月17日の阪神大震災を皮切りに、サリン事件、円高、それに金融機関の倒産等々、何一つとして好事はなく暗く辛い一年でありました。が然し私達北陽高校の同窓生にとりましては、多くの同窓生が協力し合って母校の創立70周年記念事業を大成功に導いた事が何よりの“一服の清涼剤”だったと言えるでしょう。

特に、祝う会当日は、絶好の秋日和に恵まれ、同窓生、来賓、招待者併せて約360名が一堂に会し、母校の正しい70年の歴史を知ると共に、内容の有る式典、講演会、そして懇親パーティーへと進行し祝う会もクライマックスに達し、恩師を囲んでのテーブルがあれば、同期会、各運動部のテーブルがあちこちで催されました。そして各テーブルでは生徒時代の喜怒哀楽が楽しく懐しい思い出として語合えて、同窓生同士が何回となく抱合ったり、握手している姿が見受けられいやが上にも盛り上りました。別れを惜しみつつ再会を約して閉会としたのでありますが、私も全く同様に、懐しい思い出に咽び、何回も抱合い、何回も握手して手や体に心地よい痛みが何時迄も残りました。

この様に盛り上った祝う会の盛況から、実行委員長としての私の今日の心境は、色々と難問はあったにせよ、多くの同窓の皆様方のご協力を得ながら、母校創立70周年記念事業を見事実行出来た事、本当に良かったと、つくづく思っております。改めて皆様方に感謝申し上げますと共に、懐しい“思い出、沢山有難う”と心からお礼を申し上げます。



〈学校玄関〉



〈受付風景〉



〈実行委員一同〉



〈校歌斉唱〉



〈同窓会長挨拶〉



〈実行委員長挨拶〉



〈校長先生挨拶〉



〈ご来賓〉



〈会場風景〉



〈感謝状贈呈〉



〈オリックス・岡田助監督〉



〈月亭八方師匠〉



〈記念植樹〉



〈パーティ風景 その1〉



〈パーティ風景 その2〉



〈先生を囲んで近況交歓〉



〈余興風景〉



〈硬式野球部OBの交歓〉

母校創立70周年記念事業収支計算書

支 出 の 部			収 入 の 部		
科 目	金 額	備 考	科 目	金 額	備 考
総会会報費用	3,209,945		募 金	8,207,000	837口
パーティー費用	2,240,000		協 賛 金	630,000	17口
ビデオ制作費	2,060,000		パーティー会費	1,405,000	281名
募金案内費用	1,705,004		雑 収 入	676,250	ビデオ、名簿
表彰及び副賞費	590,623				
講演謝礼費	400,000				
福引景品代	300,000				
会議費	217,583				
礼状送付及び印刷代	205,420				
植樹費用	139,050				
募金払込料	117,450				
欠 損 金	△ 266,825				
合 計	10,918,250		合 計	10,918,250	

上記の通り監査の結果、適正妥当と認めます。

◎なお、欠損金は7年度一般会計で補填する。

平成8年1月9日

監 事 有 福 健
監 事 牛 神 良 一



母校創立70周年記念事業募金をいただいた同窓各氏(敬称略)

募金額(円)	募金額(円)	募金額(円)	募金額(円)	募金額(円)	募金額(円)
300,000 柳 喜 祐	30,000 延 田 容 一	20,000 田 中 堅 信	10,000 宇 野 博 之	10,000 丸 山 昭 考	10,000 北 田 秋 幸
200,000 三 木 惠 三	宮 城 武 仁	15,000 辻 真 砂 洋	石 井 汎 清	丸 金 崎 好 忠	久 喜 保 正 明
150,000 杉 本 文 吉	村 川 利 彦	10,000 宗 高 松 太 郎	竹 若 興 志 雄	田 村 利 昭	村 前 田 正 米
100,000 栗 田 文 嘉	榎 本 昭 彦	岩 水 清 治	地 道 正 兼 平	小 林 信 明	湯 野 口 忠 志
70,000 福 島 三 男	西 尾 高 行	杉 中 幸 男	井 上 孝 辰 己	法 柏 信 清	樋 野 上 好 安
55,000 内 田 三 男	藤 田 忠 男	下 田 金 利 平	濱 中 安 則 平	佐 々 木 良 正	阪 野 上 好 原
50,000 寺 田 賢 作	高 山 二 郎	唐 村 慎 郎	田 中 安 則 平	神 尾 正 生	須 野 上 好 原
40,000 杉 本 庄 七	北 二 郎	坂 田 義 治	菊 野 良 道 治	上 寺 砂 龍 夫	三 森 松 小 辻
30,000 阪 原 弘 茂	中 尾 巖 五 平	坂 田 義 治	石 田 道 治	深 谷 沢 和 美	松 谷 井 野 村
20,000 左 海 村 茂	藤 井 文 大 郎	小 宮 村 茂 彦	伊 佐 見 秀 博	野 同 大 三 乾	小 辻 堀 岡 木
15,000 岡 田 勉 勉	津 田 眞 治	西 村 島 雄 男	中 岩 崎 悦 治	山 口 雅 幸	田 中 神 田
10,000 深 谷 正 吳	藤 滝 眞 治	小 宮 村 茂 彦	北 川 慶 一	同 江 野 川	石 牛 吉 杉
5,000 武 岡 昭 大	奥 田 正 治	福 大 倉 辰 雄	辻 谷 豊 治	柳 同 田 川	杉 田 谷 丸
4,000 神 山 林 光	場 昭 三 治	大 豊 田 博 雄	小 寺 恒 正	同 野 川 明	稲 谷 旗 井
3,000 小 吉 谷 敏	川 上 三 二 雄	新 井 村 敏 正	松 原 和 哲	同 仲 川 義	中 西 瀬 戸
2,000 石 田 奈 良	井 上 原 弘 男	中 西 畑 田 善 一	真 壁 誠 一	酒 田 井 田	有 瀬 戸 野
1,000 堀 勢 敏 之 助	西 佛 之 義 三	上 瀨 月 本 夫	佐 藤 野 正 勝	同 酒 田 井 田	前 田 文
500 富 室 井 正 男	色 川 元 善 二	坂 松 中 村 田	平 野 崎 田 好	同 酒 田 井 田	
300 土 井 健 三 郎	皆 松 吉 利 川	坂 松 中 村 田	向 所 登 秀	同 酒 田 井 田	
200 仲 健 康 三 郎	田 昌 幸 健 善	坂 松 中 村 田	山 科 田 春 順	同 酒 田 井 田	
100 宮 永 康 春 雄	古 田 元 雅 貴	坂 松 中 村 田	青 木 有 福	同 酒 田 井 田	
50 岩 濱 本 立 本	山 下 貴 雄	坂 松 中 村 田		同 酒 田 井 田	
30 足 立 本 勝		坂 松 中 村 田		同 酒 田 井 田	

母校創立70周年記念事業募金をいただいた同窓各氏(敬称略)

募金額(円)	募金額(円)	募金額(円)	募金額(円)	募金額(円)	募金額(円)													
10,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000													
雄夫進間和徹男詞茂弘三隆司明彦治学治治幸樹治之樹剛典介也志夫人信泰幸弘浩雄助一男雄和之雄二晴博也隆之治藏作熱哉輔明信三一和一樹造稔一平一一郎平	重繁善明智幸省勝秀敏弘榮季健博宏幸裕雅恭陽和武幹秀利浩政武之精春文佳晴兼幸義哲勝隆政良大政泰正正修浅智孝弘幸米宰省修治平	口端野口水川田肥木田山里田納岡中馬松畑本口松郷田本地甲藤北川本林家中家戸畑原谷田松島黒多本尾和根岡井村里川野越川田山田野津村田食善忠	浜井小山多北池林上橋村横大守志新平小有枝川阪谷浜村西金空山上遠星大西藤小田古木東柏辻大吉枝祝西太木松繁美東福中谷大小油玉森松三登吉宇天南前米松山	大雄博雄孝郎仁一次男喜浩雄規修男男三雄照平夫信男勉衛満男大美雄雄郎一二一博彦郎一守夫修男司衛勇弘雄雄明章道明一次満博雄雄里行章茂繁実武行治治三	俊不武宜四繁与和正一久三康義武利義光吉照俊利行義治郎一二一博彦郎一守夫修男司衛勇弘雄雄明章道明一次満博雄雄里行章茂繁実武行治治三	村井崎村水原繁崎路路谷野野恋山田山宮井木本島山岡尾岡木谷田田村村早宅中野原田口本本村野島野谷田野辺尾下山川本宅本谷保村上崎村澤井本本田	中木新宮北清鐘乘福武崎路路谷野野恋山田山宮井木本島山岡尾岡木谷田田村村早宅中野原田口本本村野島野谷田野辺尾下山川本宅本谷保村上崎村澤井本本田	余大奥福木名堀段太小川高星石稲石柿土林東樋水生山柳木時尾寺奥高西野西角大相西渡十橋藤中伴前田井中小大浦樋磯高松宮石森吉九実加荒岡水武城高上越内中	仙豊郎稔三博夫清基仁夫男一明雄一一喜巳夫巳泰史三郎一義勝実雄郎夫健俊治勇一庸男之剛夫尚熱昭武昭享弘三志紀司房治典郎厚明也優治吉夫稔郎明雄昇寛夫	太八公正佳裕清信貞武文隆龍忠朝昌辰一博勝恒洋忠良三昭康洋隆峯裕峰宏昌弘義健武元公匡哲可弥昌寿新孝公三末正節充保	木櫻村井田村野田川人谷子井垣川木井田尻岡島口原村水崎西田橋川口本谷島坂川辺川木村井田中上谷西野埜口川橋田鶴榮岡崎重藤卷井田田島田田川田田	江西齋増松高佐山江戸羽大豊本瀬清古森山佐森後平伊鈴三田永釘今柴宮平十高段泉筒安小田尾奥山山藤名水中浜高松二今小北余猪内島山稔東黒葛西古牧今加田筒	芳夫雄彦郎弥和男弘郎夫均志泉俊福均実夫任生保治一治朗一助幸夫平一雄一昌一信紀吉治博昭守雄夫二弘之造次彦行一男信亨吾雄彦勝彦馬一淳次年篤美雄人義彦	通和幸正民隆正定富一一高治恭孝利一健修善一功要常一章敬久賢推敬正秀惠俊敬則邦芳光孝文久忠孝純信和正嘉巳武治一未孝成隆富正喜忠	歳田藤田原橋野崎口崎田越嶋多口水八崎渡田藤野丹木宅中田宮岡田森紙時木上谷井田林中上村中田田古島村畑島島宮田林本村田崎田川田追田野元村門中井	竹小渡山川星地船中石村岸佐竹山谷森野塚木頼中内梅小松前中康中竹林石高若長後長龜東平酒木岡中河大三大坂小宮室鐘南中近松松永稲西古内長武松鈴内西福藤	忠進義浩陽英隆益忠宗昌喜義光浩喜好真喜俊明倫真正章裕成篤昌幹和光賢幸素仁良清覚眞伸和成慶常明雅勝俊克典清晃秀喜輝	宏修司人康勝一彦照美己秀三崇夫義明洋晃久章司司修守洋夫木史一光道二大正彦樹隆寛秀一一論人拓志広次洋司次郎男夫人浩夫宏彦則文哉生和贊明繁敬務德行調

母校創立70周年記念事業募金をいただいた同窓各氏(敬称略)

募金額(円)

5,000 松井 博之 幸彦也 清誠之 明治 信仁 博吾 寛也 薫之 則清 優集 徳郎 毅一 志介 稔亨 行征 弘之 策也 範久 司教 治昭 平規 雄勉 一弘 樹久
 井 敦勝 和達 則 博 浩孝 宏勝 成大 恒哲 達 隆吉 真 将好 真貴 啓 茂宏 康寛 庸純 茂和 健 英哲 英幸 貴幸 順 信秀 晃
 勝 敦勝 和達 則 博 浩孝 宏勝 成大 恒哲 達 隆吉 真 将好 真貴 啓 茂宏 康寛 庸純 茂和 健 英哲 英幸 貴幸 順 信秀 晃
 南 梶 藤 中 坂 片 池 上 上 密 山 大 町 三 村 出 黒 田 森 公 中 端 大 高 福 川 新 宮 栗 木 西 高 三 小 中 高 泉 谷 井 佐 久 由 沖 田 大 牧 清 釜 北 田

募金額(円)

5,000 下田 英治 広司之 正史 郎利 行和 次典 久幸 喜司 志道 治宏 成裕 則毅 功是 輔和 一志 博路 薫弘 庸宏 博健 昭治 一人 人洋 佑司 一孝 志博
 田 島 正 隆 秀 守 剛 一 計 仲 良 健 大 智 輝 正 武 武 弘 健 道 智 重 光 哲 大 智 輝 武 俊 幸 真 将 克 昌 茂 幸 俊 育 数 孝 和 啓 剛 太 仁 孝 志 博
 長 小 亀 藤 山 植 村 部 下 野 竹 岡 田 西 下 田 查 部 田 本 田 規 上 山 宅 内 ケ 田 川 田 下 本 東 川 尾 井 岐 口 上 多 井 本 家 川 田 口 原 井
 下 長 小 亀 藤 山 植 村 部 下 野 竹 岡 田 西 下 田 查 部 田 本 田 規 上 山 宅 内 ケ 田 川 田 下 本 東 川 尾 井 岐 口 上 多 井 本 家 川 田 口 原 井

募金額(円)

5,000 津池 崎田 建誠 一俊也 志嗣 貴雄 治一 司人 博郎 晃聰 之治 郎己 誠登 男滋 彦幸 雄治 治憲 進行 顕広 英三 義則 次之 昭弘 明巳 節雄 昭次 司等
 津池 崎田 建誠 一俊也 志嗣 貴雄 治一 司人 博郎 晃聰 之治 郎己 誠登 男滋 彦幸 雄治 治憲 進行 顕広 英三 義則 次之 昭弘 明巳 節雄 昭次 司等
 池 田 藤 付 木 村 川 原 原 尾 山 海 野 村 太 山 浜 村 井 寿 直 道 保 信 正 純 光 良 信 野 細 口 原 川 城 本 金 田 本 井 上 田 船 根 橋
 池 田 藤 付 木 村 川 原 原 尾 山 海 野 村 太 山 浜 村 井 寿 直 道 保 信 正 純 光 良 信 野 細 口 原 川 城 本 金 田 本 井 上 田 船 根 橋

募金額(円)

5,000 杉本 秀雄 勲夫 雄彦 男之 市豊 彦孝 信幸
 高橋 英澄 武一 正利
 宮川 出川 村上 原西 利裕 信幸
 大 中 古 西 辻 笠 寺 中 藤 内 宇 今 森 西 奥 白 種 竹 宮 佐 中 西 北 奥 前 増 辻 実 山 柿 堀 吉 東 田 藤 細 宮 古 砂 木 椋 深 川 浅 貴 飯 山 石

関西大学関係

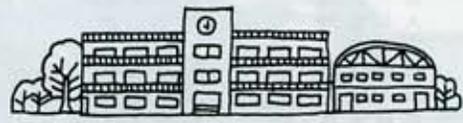
坂本 成鉄 臣男 夫郎 一光 一郎 三幸 伸嘉 夫之 夫
 高田 小酒 梅三 福大 浦朝 塩三 清
 合計金額 15万5千円

学園関係者

理事 長 福武 幸吉
 理事 長 西同 秀雄 夫
 校長 林同 敏夫 勇一
 教頭 金沢 啓一 正
 事務 長 福武 谷 正
 PTA会長 奥市 川 正
 副会長 木下 栄子
 広報委員会 松岡 英 孝
 O B 教員 同 英 同
 北陽同窓教職員 同
 茨木市役所北陽会 同
 合計金額 31万5千円

協力業者

淡路 東宝
 東洋 オフィスマシン
 井 井 印 刷 材
 渡 井 画 生 命
 朝 日 海 写 真 真 会
 左 宗 孝 シヤ 堂
 藤 川 隆 文 映 画 店
 放 送 ヤ 交 通 出 産
 ア 京 阪 橋 本 ツ ミ 商 会
 一 鍵 ニ セ 七 大 安
 合計金額 63万円



編集後記

'95. 11. 18(土)、同窓会として初めて主催した我が母校「北陽創立70周年記念大会」は、卒業生の皆様方をはじめ学校当局並びに関係各位の暖かいご支援、ご協力により大変盛大に催すことができましたことを厚く御礼申し上げます。
 これを契機に同窓会役員一同は同窓会の更なる充実と発展を図るため、本年1月16日から新組織として事業運営委員会をはじめ4つの委員会を設けスタートしました。
 卒業生の皆様には今後共一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

<追記>
 創立70周年記念大会で放映したビデオテープ「若き群像、北陽70年のあゆみ」が若干残っておりますので記念に是非お買い求め下さい。
 送料込み ¥3,000
 ●申込み先/北陽高校同窓会事務局
 TEL.06-328-5964